

国立天文台・天文情報センター・特別客員研究員 中桐正夫

**\* 野辺山太陽電波観測所起工式写真カラー版 (東京天文台 100周年記念誌資料 2-1-1-2)**

東京天文台 100周年記念誌資料の整理をしており、次々と記事を書いているが、アーカイブ室新聞第370号(2010年8月10日)に「野辺山太陽電波観測所起工式の写真発見」という記事を書いた。これは広瀬元台長(第7代)が残したアルバムにあった白黒写真であったが、今回の写真は、東京天文台 100周年記念誌資料—その2—のダンボール箱にあったもので、

1) 紙箱入り写真

1. 天文台記録写真(雑): 岡山関係: 25枚、野辺山太陽電波関係(起工式1968年5月6日の日付あり): 10枚、1968年5月6日とある万歳をしている写真、三重県水産試験場日食時の港の写真: 8枚

の中の野辺山太陽電波観測所起工式関係のカラー写真10枚である。カラー写真の裏には1968年5月6日のスタンプが押してある。



写真1



写真2



写真3



写真4

写真1~4、6~10は解説も必要ない起工式の神事である。何もなかった野辺山高原の様

子がよくわかる写真である。特に写真 5 は八ヶ岳を背景にした典型的な写真である。太陽電波観測所は広大な電波干渉計であった。



写真 5



写真 6



写真 7



写真 8



写真 9



写真 10

このころカラー写真が出始めの頃であったと思われるが、これらの写真は特に養生されていたわけではなく、段ボール箱の中にさらに紙箱に雑然と入っていた割には、色あせもなく美しい写真で保存されていたことに驚いている。これらの写真は 77x111mm という名刺サイズより少し大きなものであった。これらに 116x162 mm の大きさの白黒写真が 1 枚混ざっていたが、これはアーカイブ室新聞 370 号に掲載されている写真の最後の 1 枚と同じものであった。これらの写真は第 370 号に掲載されたものとはかなり趣が違っている。

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、[arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp](mailto:arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp)